

風連町・名寄市合併協議会

第4回 新市建設計画小委員会

日 時 平成16年7月28日 (水)
午後6時より
会 場 名寄市民文化センター視聴覚室

1 開 会

2 委員長挨拶

3 議 事

報告 第1号 アンケート調査結果について

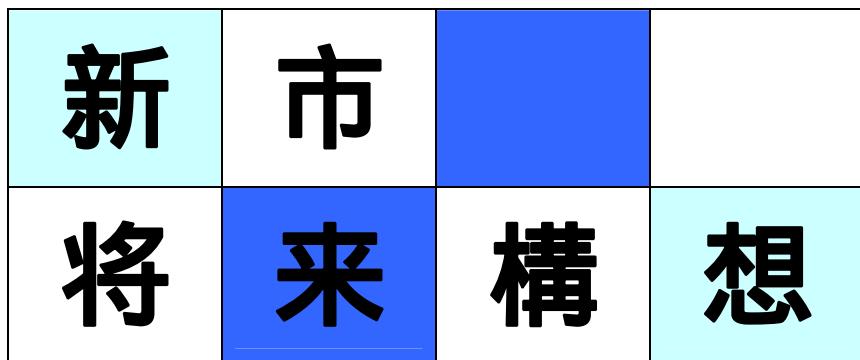
協議 第2号 新市将来構想について

4 次回の小委員会開催について

開催日 月 日
時 間
会 場
議 題

5 その他

6 閉 会



(素案)

風連町・名寄市合併協議会

目次

第　章　はじめに	1
1　新市将来構想の役割.....	2
2　「新市将来構想」の構成.....	3
第　章　合併の必要性	4
1　合併の背景.....	5
(1)日常生活と経済活動の広域化	5
(2)価値観と生活様式の変化・多様化	5
(3)少子高齢化の進行と人口減少	6
(4)本格的な地方分権社会の到来	6
(5)地域産業・経済の再構築	7
(6)財政状況の著しい悪化	7
(7)情報化社会への対応	7
(8)自然環境の保全・利活用	8
2　合併の必要性.....	9
(1)地方分権の推進に対応する行財政能力の向上のために	9
(2)少子高齢化の進行や高度化・多様化する行政需要に対応するために	10
(3)自治意識を高め参画と協働のまちづくりを一層推進するために	11
(4)保有する資源を活用し、その相乗効果を發揮して、上川北部地域の拠点としてより自立度の高いまちになるために	12
3　合併の効果.....	13
(1)行財政基盤の強化と行政サービスの安定・高度化	14
(2)将来の発展に向けた都市の総合力の向上	14
(3)合併支援制度を活用したまちづくりの推進	14
(4)広域的な視点からのまちづくりの展開	15
(5)広域的日常生活や経済活動における利便性の向上	15
4　合併による懸念と対応方策の検討.....	16
(1)地域住民の声が届きにくくなるのではないか	17

(2) サービスが低下したり住民負担が増加したりするのではないか	17
(3) 行政の目が中心部にのみ向けられ周辺部が取り残されるのではないか	18
(4) 公共投資の増大によって財政が悪化するのではないか	18
(5) 地域の個性が薄れたりコミュニティが衰退するのではないか	19
(6) 行政機構の合理化などにより生活が不便になるのではないか	20
第 章 風連町・名寄市の概況	22
1 2市町の概要	23
(1) 位置・地勢・気象条件	23
(2) 2市町の概要	24
2 人口・世帯の状況	26
(1) 人口の推移	26
(2) 世帯数・一世帯当人数の推移	31
3 土地利用の状況	32
4 道路・交通の状況	33
5 産業の状況	35
(1) 就業構造の推移	35
(2) 農林業の状況	39
(3) 商工業の状況	42
(4) 観光の状況	44
6 2市町及び周辺との結びつきの状況	45
(1) 通勤の状況	45
(2) 通学の状況	46
(3) 買い物の状況	47
7 行政サービスの状況	48
(1) 民生・福祉	48
(2) 保健・衛生	53
(3) 教育・文化	56
8 行財政及び広域行政の状況	59
(1) 行政組織・機構	59
(2) 職員・議員の状況	61
(3) 財政の状況	62
(4) 広域行政の状況	65
9 市・町の現状についての評価	66

第 章 新市の将来の姿	68
1 新市のまちづくりの基本方向	69
(1) 住民ニーズの把握	69
(2) まちの特性	71
(3) 広域計画及び総合計画にみるまちづくりの方向性	75
(4) 新市のまちづくりの基本方向	77
2 新市の将来像	78
3 将来像実現のための基本施策	79
(1) 未来！子ども！笑顔のまち - 保健・医療・福祉の充実 -	80
(2) 北緯44度のくらしのまち - 環境・生活基盤の整備 -	81
(3) 活力に満ちたまち - 産業の振興 -	82
(4) 心豊かなまち - 生涯学習・文化・交流の推進 -	83
(5) 住んでてよかったと思えるまち - 住民自治・地域自治組織の確立 -	84
4 重点プロジェクトの検討	85
(1) 利雪・親雪プロジェクト	85
(2) 若者定住・子育て支援プロジェクト	85
(3) 産地化日本一プロジェクト	85
(4) 地域産業育成プロジェクト	86
(5) 通年型・体験交流型観光プロジェクト	86
(6) 教育・文化・交流プロジェクト	86
(7) 生活安心プロジェクト	87
5 主要指標の見通し	88
(1) 人口・世帯	88
(2) 就業構造	89
6 土地利用の方向	90